

eラーニングによる、これからの学び方 「反転研修」を活用してみませんか？

京都教育大学では、「先生を“究める”Web講義」を活用し、夏休みも研修や部活動指導等で忙しい先生たちに、受講しやすい型の教員免許状更新講習を開設しています。

自宅等で好きな時間に、指定されたWeb講義（約45分）を2コンテンツ視聴のうえレポート（2本、200字程度ずつ）を提出し、大学では指定受講日に3時間（半日）、対話を取り入れた講習（アクティブ・ラーニング）により学びを深めるという反転研修です。



反 転 研 修 と は ？

Web講義コンテンツ視聴
45分間×2本

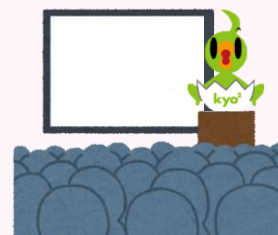


事前学習 3時間相当

レポート作成
200字程度×2本



アクティブ・ラーニング



対面講習 3時間

事前学習は自宅等で好きな時間に行えるため、時間の有効活用が可能です！

※対面講習の開催日等詳細は裏面をご覧ください。

参 加 者 の 声

★いつでも好きな時間に受講でき、理解しきれなかったところを巻き戻して視聴できるので、とてもよいと思います。

★家事・育児などで忙しいため、3時間で終わる反転講習はとても助かります。

★Web講義を見てからも、対面講習までに自分なりに考えたり調べたりできるので、非常によい型だと思います。

★知識のベースをWeb講義で学び、対面講習では経験や担当の違う方と交流でき、意欲的に参加できました。



お問い合わせ

TEL:075-644-8276
Mail:kenshien@kyokyo-u.ac.jp



国立大学法人
京都教育大学
KYOTO UNIVERSITY OF EDUCATION

教育創生リージョナルセンター機構
教職キャリア高度化センター

令和3(2021)年度 Web講義を活用した教員免許状更新講習一覧(予定)

(現在の予定です。申し込まれる際は、必ず最新情報を本学HPでご確認ください。)

申込期間: 令和3年4月19日(月)～4月26日(月)

<https://www.kyokyo-u.ac.jp/>

〇8月10日(火)

担当講師	時間帯	講習名及び 視聴するWeb講義コンテンツ(2本)	概要
黒田 恭史	AM	【選択】反転研修 主体的・対話的で深い学びを実現する算数科授業のあり方 ・算数科学習指導要領の要点 ・算数・数学授業におけるアクティブラーニング	アクティブ・ラーニングを取り入れた算数科授業のあり方について学習し、それをもとに実際の算数科指導案を作成し、2学期以降の授業づくりに役立てる。
原田 信一	AM	【選択】反転研修 中学校技術科における主体的・対話的で深い学びにつながる授業実践 ・技術科教育とは ・技術科における教材とは	技術科(材料と加工、生物育成、エネルギー変換、情報)の学習内容における、問題解決的な学習指導の考え方と方法について、実践事例をもとに講義・演習を行う。
黒田 恭史	PM	【選択】反転研修 パワーポイントを用いた授業で使える「ブチ」算数動画コンテンツ制作 ・算数動画コンテンツ制作講座① ・算数動画コンテンツ制作講座②	算数動画コンテンツ制作の教育的意義と動画コンテンツ制作方法について学習し、パワーポイントを用いた授業で使える「ブチ」算数動画コンテンツを制作・交流する。
村上 忠幸	PM	【選択】反転研修 先生を育てるメンターシップ育成講座ー省察力・コーチング力・ファシリテーション力ー ・メンターシップ育成プログラムー理論編①ー ・メンターシップ育成プログラムー理論編②ー	「教員は学校で育つ」ー経験から学ぶOJTを有効なものにするメンターシップを育成するために、「省察力」「コーチング力」「ファシリテーション力」を体験的に学ぶ。

〇8月11日(水)

担当講師	時間帯	講習名及び 視聴するWeb講義コンテンツ(2本)	概要
佐藤 克敏 小谷 裕実	AM	【選択】反転研修 発達障害の疑われる子どもの見立てについて ・特別な支援を要する児童の理解の仕方について ・発達障害児の気づきと支援ー幼児期編ー	発達障害の幼児児童の理解と支援について洞察を深め、実践に資する課題解決法について検討する。
高柳 真人	AM	【選択】反転研修 教師の成長について考えるA ・教師の成長 ・教師が成長するために	教師の成長につながる困難課題への対応を省察する観点から、自身の学校現場での実践と照らし合わせた学習を行い、課題解決の方法を考える。状況に応じた形式にはなるが、自身の実践の振り返りや意見交換の機会を設ける。
相澤 雅文 丸山 啓史	PM	【選択】反転研修 特別な教育ニーズのある子どもの理解と支援 ・集団適応が苦手な子どもの理解と支援 ・特別支援教育と合理的配慮～宿題から考える～	自閉スペクトラム症、注意欠如多動症などの集団適応の難しい子どもたちの認知・非認知的側面の特性の理解と支援、及び学校生活の中での宿題のあり方などを通じた合理的配慮について考える。
西本 有逸	PM	【選択】反転研修 新学習指導要領における中学校高校外国語(英語)の指導と評価 ・新学習指導要領における中学校高校外国語(英語)の指導と評価ー中学校編ー ・新学習指導要領における中学校高校外国語(英語)の指導と評価ー高校編ー	小中連携・4技能5領域の指導と評価(中学校)、第二言語習得理論からの示唆・4技能5領域の統合的な指導(高等学校)について、ワークショップ形式で演習を行う。
高柳 真人	PM	【選択】反転研修 教師の成長について考えるB ・教師の成長 ・教師が成長するために	教師の成長につながる困難課題への対応を省察する観点から、自身の学校現場での実践と照らし合わせた学習を行い、課題解決の方法を考える。状況に応じた形式にはなるが、自身の実践の振り返りや意見交換の機会を設ける。
天野 知幸 植山 俊宏	PM	【選択】反転研修 主体的・対話的で深い学びを導く国語科授業づくり ・子どもの解釈を引き出す詩の授業ー主体的・対話的で深い学びのためにー ・国語科における新しい学習指導要領の実現に向けて	国語科における主体的・対話的授業について、具体的な授業案を詩教材を使って提案するとともに、国語科の新しい学習指導要領の実践に向けて、専門的な知識などを講義する。

〇8月19日(木)

担当講師	時間帯	講習名及び 視聴するWeb講義コンテンツ(2本)	概要
小松崎 敏	AM	【選択】反転研修 これからの体育授業を考える ・体育の授業づくりと運動教材の考え方 ・体育の授業で活用できる運動教材の実際	視聴した内容をもとに、学校現場での授業実践を振り返りながら課題解決の方法等について考えるとともに、ICT機器の活用事例等についても議論する。
樋口 とみ子	PM	【選択必修】反転研修 カリキュラム・マネジメント ・カリキュラム・マネジメントの充実 ・カリキュラム・マネジメントの進め方	カリキュラム・マネジメントを進める際の具体的な工夫について検討することを通して、カリキュラム・マネジメントとは何かに関する理解を深める。